

平成21年度 第2回千葉市立博物館協議会議事録

- 1 日 時：平成22年2月10日（水） 午後1時30分～午後2時45分
- 2 場 所：千葉市立郷土博物館 1階 講座室
- 3 出席者：（委員） 委員長他5名出席（10名中6名）

委員長	岡本東三
副委員長	西川明
委員	小松美智子、鷹野敏明、武田昭子、福田豊彦

（事務局）

生涯学習部長	河野正行
生涯学習振興課	宇留間正
加曾利貝塚博物館	青沼道文、村田六郎太、飛田正美、石井宏道
郷土博物館	倉田義広、殿塚昭彦、若菜三郎、伊原茂行

4 議 事

- (1) 平成21年度事業報告について
 - ア 加曾利貝塚博物館
 - イ 郷土博物館
- (2) 平成22年度事業計画（案）について
 - ア 加曾利貝塚博物館
 - イ 郷土博物館
- (3) 郷土博物館4階展示構成の概要（案）について

5 報告

- (1) 加曾利貝塚博物館さく井工事及び給水管理設工事について

6 議事・報告の概要

- (1) 平成21年度事業報告について
両博物館における平成21年度の事業計画を各事業ごとに説明し、委員より意見を受ける。
- (2) 平成22年度事業計画（案）について
両博物館における平成22年度の事業計画を各事業ごとに説明し、委員より意見を受ける。
- (3) 郷土博物館4階展示構成の概要（案）について
郷土博物館から、「郷土博物館4階展示構成の概要（案）について」説明して、委員より意見を受ける。
- (4) 加曾利貝塚博物館さく井工事及び給水管理設工事について
加曾利貝塚博物館から「加曾利貝塚博物館さく井工事及び給水管理設工事について」報告する。

7 会議経過

午後1時30分、委員10名中6名着席、青木委員・池田委員・高山委員・西本委員は欠席。

殿塚郷土博物館副館長から、千葉市立博物館協議会運営規則第3条の規定により、この会議が成立していることが告げられ開会した。

河野生涯学習部長の教育委員会挨拶の後、岡本委員長が挨拶した。
岡本委員長を議長として、議事が進行した。

議事（１）平成21年度事業報告について

< 説 明 >

飛田・若菜係長 はじめに、加曽利貝塚博物館における維持管理事業・資料収集保管事業・調査研究事業・展示事業・教育普及事業・博物館整備事業について飛田係長より説明し、引き続き、郷土博物館における維持管理事業・資料収集保管事業・調査研究事業・展示事業・教育普及事業・博物館整備事業・市史編纂事業について若菜係長より説明する。

< 質疑応答 >

岡本委員長 事務局より説明がありましたが、ご質問、ご意見はありませんか。

小松委員 職場体験の受け入れでは、中学生たちはどのような体験をするのですか。

若菜係長 中学生がいろいろな職場で仕事に従事し、社会体験をすることにより将来に役立てるという目的で、学校主催で2年生を対象に実施しています。体験内容は、資料整理や写真撮影などを行っています。

小松委員 誰か、担当がついて指導をしているのですか。

倉田館長 学芸員が指導しています。

鷹野委員 企画展「郷土博物館新収蔵資料展」の期間中に入館者が大変多いが、何か目玉となる展示があったのですか。

倉田館長 ちょうど、「千葉城さくら祭り」の期間中と重なり入館者が多かった。

西川副委員長 職場体験は、中学校では授業の一環として、3日間程度、グループで職場を選んで行っています。ですから、博物館とかパン屋とかいろいろな所で職場体験をしています。

小松委員 インターンシップということですね。

武田委員 加曽利貝塚博物館の博物館ボランティアの平均年齢は何歳位ですか。

飛田係長 65歳位です。

武田委員 ボランティアの定着率は、どうですか。

飛田係長 最初に入った方の定着率が良い。60歳未満の人は月1回から2回の参加ですが、65歳以上の人は火曜から金曜まで、何もなくても詰めていただいています。中心的に活動している方は30人位います。引っ越しして埼玉に住んでいる方も年に何回かお出でになります。

岡本委員長 県立千葉高校の武田先生関係の資料は、どれくらいあるのですか。

青沼館長 コンテナで30cm×60cm×15cmが160箱です。内容は全てが千葉市のものとは限らないわけで、船橋市、市原市、印西等の資料も含まれているので、それらの台帳をつくりまして、その後警察に拾得物として届出、その後移管していただくという形になると考えています。その辺のことを県、市教育委員会と相談していきます。実際の作業としては、私どもには武田先生の資料をだいぶ保管しているので、それらとの突き合わせが必要だと考えています。

岡本委員長 千葉市関係資料は引き取るのですか。

青沼館長 最終的にどのようなようになるか分かりませんが、全ていただいて、それぞれの所管に分ける、とも考えられます。

岡本委員長 このことは、慎重に考えて、武田先生が集めた資料ですから、市に関係ないからいいやと考えず、一度きちっと整理して、地元にあった方が良いものは地元にと、十分議論をして、散逸しないようしっかりやってください。

議事（2）平成22年度事業計画（案）について

< 説明 >

飛田・若菜係長 加曽利貝塚博物館における平成22年度事業計画（案）について飛田係長より説明し、引き続き、郷土博物館における平成22年度事業計画（案）について若菜係長より説明する。

< 質疑応答 >

岡本委員長 事務局より説明がありましたが、来年度は予算は減るのですか。

倉田館長 そうですね、郷土博物館では、来年度の改修は難しいと考えています。

岡本委員長 厳しい状況の中、努力してください。

議事（3）郷土博物館4階展示構成の概要（案）について

< 説明 >

若菜係長 郷土博物館における「郷土博物館4階展示構成の概要（案）について」若菜係長より説明する。

< 質疑応答 >

- 岡本委員長 郷土博物館の4階展示構成の概要(案)について説明がありましたが、これは、事前に先生方にお送りいただき、目を通していただいておりますが、ここでは(仮称)平和資料室となっておりましたが(仮称)が変更になったのですか。
- 倉田館長 当初、明治から戦前・戦中・戦後の全体を「平和資料室」と考えていましたが、委員の先生方から「そこまで広げて良いのか」等のご意見をいただき、また通史で展示しているのにその階だけ「平和資料室」と名付けるとバランスが取れないこともあり、ご意見等を整理した結果「平和資料コーナー」といたしました。
- 岡本委員長 4階全体を「平和資料室」とする、その名称はなくなったのですね。
- 倉田館長 博物館としては、そのように考えています。
- 西川副委員長 分かりました。平和関係資料は、戦前・戦中・戦後となっているが「平和資料コーナー」という表示はありますか。
- 倉田館長 平和関係資料は、戦前の千葉、戦中の千葉、戦後の千葉の3か所になります。中央の展示ケースの脇に「平和資料コーナー」と表示します。
- 福田委員 2階の展示を拝見しました。正直ものすごく難しい、これで分かるのかなと思いました。「七里法華」というものについて解説があるが、そこを見てもそれについての展示物が出てこない。テーマに使ったものなので、はっきり出した方が良いでしょう。ここで、何を主張しているのか、かえって分からなくなっている。今回の全体の中心が中世の遺跡だが、非常に解説が難しい。その場で分からなくても、後に、この時代の基本的なものはこれだと、遺跡として保存されている理由が分からなくてはいけない。この時代がこうであると主張しているわけですから、それらの解説が必要ではないか。ずらりと展示しているが、なんのために出ているのか、その貴重さが分からない、そこらが気になりました。将門が出ているが、将門くらいは誰でも知っているが、並んで良文が出ていて、良文に覇権を渡したように書かれているが、それは本当ですか、私は聞いたことがないが、それはそれで主張されればよいが、良文という名を一般の方は知らないから説明が必要だ。何を言おうとしているのか分からない、もう一步踏み込んで、手を取って教えてやった方がいいのではと思う。これこそ私の命と思うものを展示していると思うが、その主張が明確に分からない。時代によって当然ずれるはずなので、そういうものを基準として並べる方法があった方が良いでしょう。展示物が暗く、楽しさがない、色がない、近くには歴博があり、大変おもしろくなっている、協力を依頼すれば良いものが出てくると思う。ここにある半世紀前のものとの違いも出てくる、何か一つ、ずばっというものを並べて他の時代と比較するという目を育てていただきたい。

岡本委員長 今後、4階の展示をするにあたり、大変難しい時代なので単に羅列的に並べるだけでなく、よくお考え願いたい。

西川副委員長 4階を考えると、端的に市民に分かるような展示が必要だと思う。

報告（1）加曾利貝塚博物館さく井工事及び給水管埋設工事について

< 説 明 >

飛田係長 加曾利貝塚博物館から「加曾利貝塚博物館さく井工事及び給水管埋設工事について」飛田係長より説明する。

その他

福田委員 この建物というものを考えた場合、城館とその他のものとの位置関係、時代を示す象徴というようなものが中心となってくると思われる。千葉氏を中心に鎌倉時代を書くとしたら、初期には千葉氏の3代くらいは年をとるまで頑張ってきた、80過ぎまで頑張り、中期になるとがたがたと寿命が短くなる、それが展示に利用できるか分からないが考えていただきたい。それが、千葉市の発展に大きな意味を持っている。鎌倉初期は、初代2代3代とお爺さんまで頑張っている、ところが蒙古襲来から寿命が短くなる、そして不安な時代になり、その時期北条氏が台頭して、千葉氏も相続関係の混乱がある。これらは、教科書等に出てくる性格のものではないが、ききめのある資料ではないかと思える。困難な時期は、長生きし頑張っているということは非常に多い。そのようなものが、なにかデザインをかませずに出すとおもしろい読み物ができる。来館者の記憶に残るのではないか。城跡を考えると、鎌倉時代は何であったかというような質問を出しあったら良いのではないか。

<議長から他の意見を求めたが、他に意見がなく質疑は終了。>

倉田館長 いろいろ提言ありがとうございました。今回の展示は考古の遺物の専門が担当しましたが、考古での遺物の年代と遺跡の年代がどうずれるか、ちょっとギャップがあり、先生方にとって不十分な展示だったと思います。今後、市民の目線に立った、噛み砕いた丁寧な展示を考えていきたいと思います。

青沼館長 本日は、貴重なご意見をいただきまして、誠にありがとうございます。ご協議・ご提言いただきました内容につきまして、今後の事業運営に反映させ、博物館事業の一層の充実に努めてまいりたいと存じます。

<殿塚副館長の閉会のことばで会議は終了>